

農 研 速 報



平成 25 年 5 月 24 日発行
 県農業総合センター農業研究所作物研究室
 〒301-4203 茨城県水戸市上国井 3402
 TEL 029-239-7212 FAX 029-239-7306

水稲の生育状況（6 月 20 日現在、水戸市）

地域名	移植時期	生育ステージ	対平年遅速	生育概況及び今後の栽培管理	備考
茨城県 (水戸市)	5 月 1 日	あきたこまち 幼穂形成期 コシヒカリ 最高分けつ期	あきたこまち 3 日程度遅い (幼穂長からの予測) コシヒカリ 5 日程度早い (主稈葉数からの予測)	◇6 月第 2～3 半旬は、平均気温は平年並～高く、日照時間は平年より少なく推移した。 幼穂の発育程度から予測されるあきたこまちは出穂期は 7 月 20 日と予測され、平年より 3 日程度遅い。主稈葉数の展開からみたコシヒカリの生育は平年より 5 日程度早い。 あきたこまちでは平年に比べ草丈は長く、茎数及び葉色は並である。コシヒカリでは平年に比べ草丈は長く、茎数はやや多く、葉色はやや濃い。 ◆今後の栽培管理：幼穂形成期までに中干しを終了し、間断灌漑に移行する。ただし、低温が予想される場合には、障害不稔の発生を軽減するため、穎花分化期～減数分裂期（出穂前 25～12 日）にかけて水深 10cm 以上の深水管理を行う。穂肥は幼穂長を確認し適期に行う。穂肥の施用時期の目安はあきたこまちで出穂前 18～20 日頃、コシヒカリで出穂前 15 日頃、ふくまるで出穂前 18 日頃である。 ※幼穂 1mm 以下における幼穂長からの予測精度はやや低いため、数日の誤差が生じることもある。	間断灌漑は 3～4 日間隔で入水と自然落水を繰り返す。 ●いもち病に注意 気温 20～25℃で、弱い雨や霧などが続いてイネの葉が長時間濡れるような条件のとき発生しやすいので注意する。 ●イネドロオイムシに注意 イネドロオイムシの発生が平年よりやや多い～多い。6 月上旬頃から被害が最も多くなり、7 月上旬には終息するが、幼虫の発生が多く、食害が著しい場合は防除を行う。 病害虫防除所 （病害虫発生予報 6 月号）

コシヒカリ N : P₂O₅ : K₂O = 0.6 : 1.5 : 1.4 (kg/a)

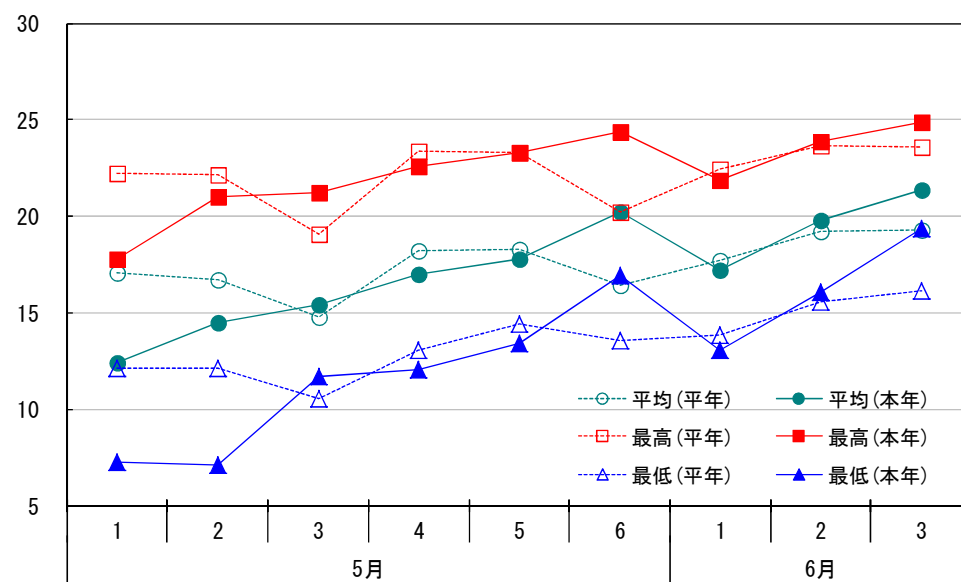
・ 幼穂長からみた出穂期予測

移植時期	品種	調査日 (月日)	主穂幼穂長 (mm)	出穂期予測※		
				本年 (月日)	平年 (月日)	平年差 (月日)
5/1移植	あきたこまち	6/20	0.4	7/20	7/17	+3

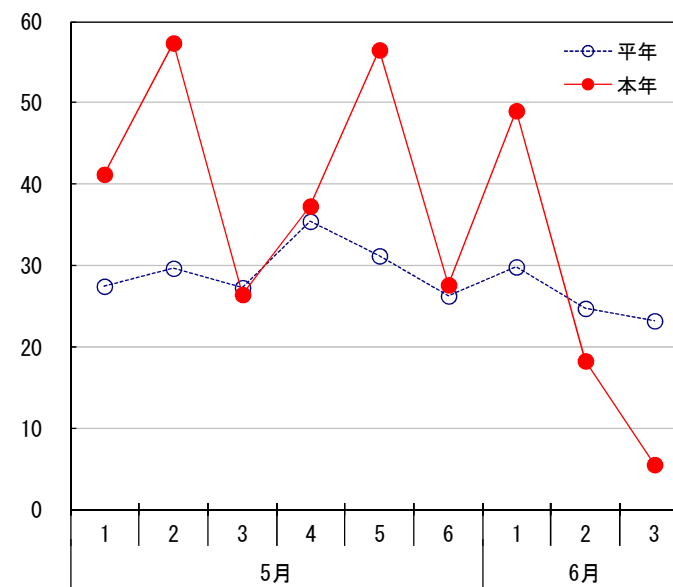
注) 予測は平成16、18年度の成果「有効積算温度と幼穂長による水稻の出穂期予測」に基づいて行った。

※今後気温が平年並に推移した場合の予測

(°C) 気温の推移



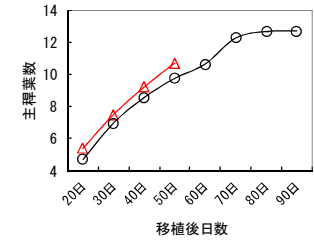
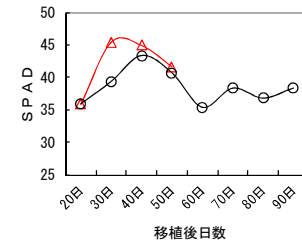
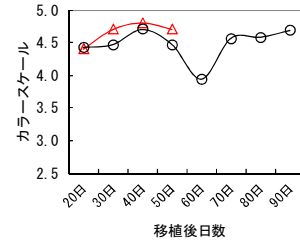
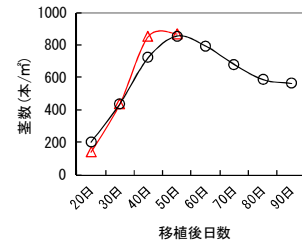
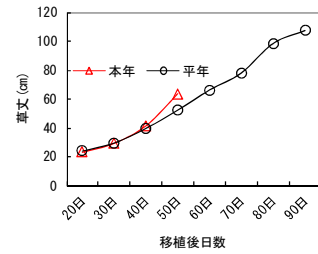
(hr) 日照時間の推移



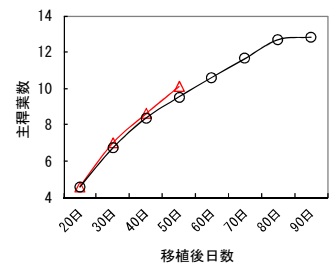
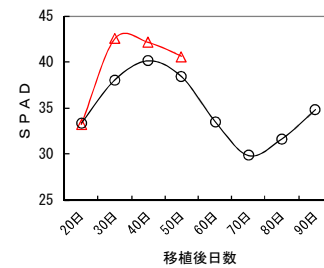
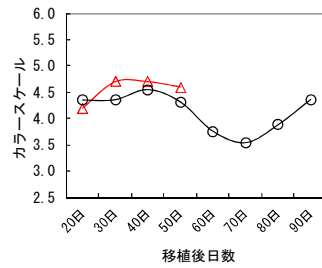
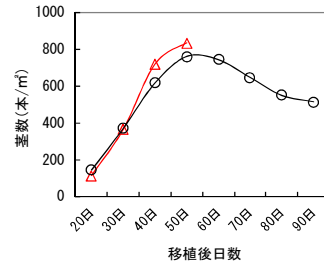
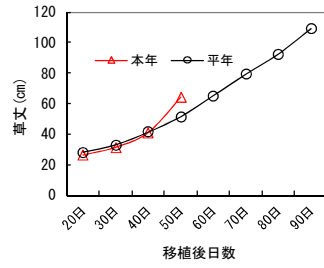
移植時期別の 気象条件

移植時期	期間	平均気温(°C)			積算平均気温(°C)			積算日照時間(hr)		
		本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年比(%)
5月1日移植	5月第1半旬～6月第3半旬	17.3	17.5	-0.2	798.7	805.2	-6.5	319	255	125
5月10日移植	5月第3半旬～6月第3半旬	18.4	17.7	0.7	664.2	636.2	28.0	221	198	111

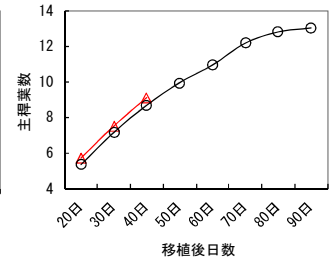
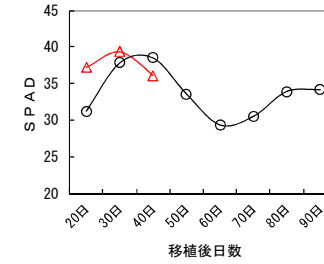
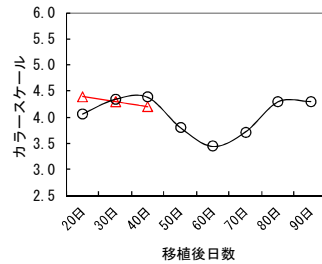
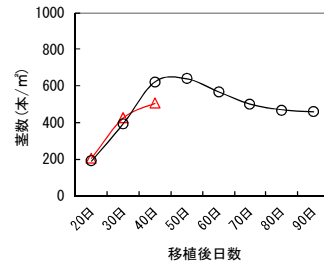
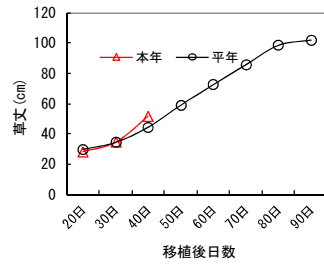
あきたこまち
5月1日移植



コシヒカリ
5月1日移植



コシヒカリ
5月10日移植



【 5 月 1 日移植の生育状況 】 撮影日：6/20

あきたこまち



コシヒカリ



ふくまる



【 5 月 10 日移植の生育状況 】 撮影日：6/20

コシヒカリ

